

第40回全日本少年サッカー大会熊本県大会 実施要項

1. 主催 (公財)日本サッカー協会・(公財)日本体育協会スポーツ少年団・読売新聞社
(一社)熊本県サッカー協会
2. 後援 日本テレビ放送網、報知新聞社、熊本県民テレビ
3. 特別協賛 YKK、花王
4. 協賛 日本マクドナルド、日清オイリオグループ、ゼビオ
5. 主管 (一社)熊本県サッカー協会 第4種委員会
6. 期日と会場

平成28年10月22日(土) 開会式・抽選会・監督会議 ※全チーム参加を原則とする。
会場：県民総合運動公園体育館 9:30受付 10:00~12:00
【持参品】・エントリー表(受付時提出済みのコピー2部)

平成28年11月 3日(火) 1・2回戦(県内16会場)
平成28年11月19日(土) 3・4回戦(県内8会場)※1・2回戦予備日
平成28年11月23日(水) 5・6回戦(県内2会場)※3・4回戦予備日
平成28年11月26日(土) 準決勝、3位決定戦、決勝戦(会場：未定)※5・6回戦予備日
※平成28年11月27日(日) ※準決勝、3位決定戦、決勝戦(会場：未定)予備日

7. 参加資格

- ・「参加チーム」は、大会実施年度に日本サッカー協会第4種(小学生)に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であり、本大会に参加エントリー手続きを行ったチームであること。
- ・登録選手に出場(プレー)機会を増やすことを目的として、以下の条件を満たせば同一「加盟チーム」からの複数エントリーを可能とする。
【複数エントリーの条件】
①複数エントリーした場合も、すべてのチームが、「参加チーム」としての要件を満たすこと。
②エントリーしたすべての「参加チーム」に、その「加盟チーム」の最高学年の選手が最低1名いなければならない。
④各支部受付～熊本県大会終了までは、同一「加盟チーム」内であっても選手のエントリー変更は認めない。
- ・「参加チーム」は、「加盟チーム」が大会実施年度の「U12リーグin熊本県」に参加していること。
- ・上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
- ・「参加チーム」は、原則として選手30名以内で編成され、JFA公認指導者1名以上およびJFA公認審判員(4級以上、自信と責任をもって審判ができる者)を2名以上を有すること。
- ・「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、日本サッカー協会第4種(小学生)に個人登録していること。
- ・「参加選手」は、試合当日に、日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付)を持参すること。
- ・「参加選手」は、傷害保険(スポーツ安全傷害保険など)に加入し、保護者の承諾を得た者。

★【各支部エントリー受付について】※各支部毎に受付→10/10の県4種委員会へ提出

- ・【支部受付時提出物】 → エントリー表(2部、1部は支部長保管、1部は大会事務局保管)
→ JFAkick off最新の選手情報(1部、大会事務局保管)
→ 一次参加費3000円(各支部受付時に現金で徴収→各支部長が10/10会議に持参)

- ・各支部エントリー受付から県大会終了までの期間のエントリー内容の変更は認めない。

※エントリー受付後に、登録上の違反等が発覚した場合は、
上記提出資料で確認し、県協会4種規律委員会に対応する。

- ・決勝大会への出場権は熊本県大会で優勝した「参加チーム」とそのチームの選手に与えられる。
決勝大会への登録選手数が16名に満たない場合は、同一「加盟チーム」内の選手から補充可。(入れ替えは不可)

8. シードについて

- ・【A】U12リーグシード13チーム→県内各U12リーグの代表13チーム(県北2,菊阿1,熊本市4,県央3,県南3)
※県内各U12リーグの順位確定は、開会式前日の10/21金までとする。
- ・【B】学童五輪ベスト4チーム(1位 ソレッツ、2位 太陽玉名、3位 ひとよしFC、4位 エンフレンテ)は、
組合せ抽選時にベスト4ブロックに振り分ける。(1位-4位、2位-3位)
- ★【A】県内各U12リーグ代表13チーム + 【B】学童五輪上位3チーム = 16チーム には、
大会1日目(11/3祝 or 19土)の会場シード権(会場担当)を与える。

- ★シードされた「加盟チーム」が複数エントリーする場合は、
その「加盟チーム」内で最も競技力の高いチームが、シードチームとなること。

- ★組合せ抽選順→①学童五輪ベスト4チームをベスト4ブロックに割り振る。(1-4、2-3)
②会場シードチームを16会場へ割り振る。(11/19の8会場との関連有り)
③シード以外をフリー抽選(抽選順は支部毎に行い、会場抽選→会場毎の組合せ抽選)

9. 競技規則

- ・本年度日本サッカー協会8人制競技規則による（★新ルールは適用しない。）が、細則については、本大会実施委員会で決定する。

①競技場

- ・グラウンド 68m×45m～50m
- ・ペナルティエリア ゴールポストから 12m
- ・ゴールエリア ゴールポストから 4m
- ・センターサークル（ペナルティ・アーク） 半径7m（フリーキック時の壁の距離7m）
- ・ペナルティマーク 8m
- ・ゴール 5m×2.15m（少年用）

②選手の交代

- ・選手の交代は、交代要員を原則22名以内登録し、自由な交代とする。
※GK以外は、インプレー中に交代可（タイミングはチーム指導者の指示による。審判はチェックのみ。）
- ・エントリー表（兼メンバー表）は試合毎に2部（審判、相手）作成し、ゲーム開始20分前までに提出すること。（参加チームは、大会事務局へ提出したものと同一エントリー表を事前に必要枚数コピーして用意のこと）

③試合形式と時間

- ・トーナメント方式とする。
※敗者フレンドリーマッチは行わない。天候による中止・抽選有り。
- ・試合時間は、20分—5分—20分、但し準決勝以降は20分—10分—20分で行う。
- ・準々決勝までは、引き分けの場合PK方式（3人制）で上位を決定する。
準決勝以降は引き分けの場合は、5分—5分の延長、さらに決しない時はPK方式で上位を決定する。

④試合球

- ・4号検定球を使用する。（準々決勝までは持ち寄り。以後は協会で用意。）

⑤ユニフォーム・シューズ（ユニフォームは、コイントスで決める）

- ・正副2組のユニフォームを必ず準備しておく。準備がない時は棄権となる場合もある。
- ・ユニフォームの背番号は、「エントリー表（兼メンバー表）」と一致していること。
- ・シューズの金属・交換式ポイント等危険と思われる物は、禁止する。
- ・すねあては、必ず着用すること。
- ・ユニフォームへのチーム名の表示に関しては、日本協会ユニフォーム規定を適用しない。（熊本県予選のみ）

⑥定められた時間より5分経過してもゲームができない場合は、その試合を棄権とみなす。（相手チームの不戦勝となる。）

⑦ベンチ入りできるチーム要員（スタッフ）は、エントリー表に記載のある者で、5名以内とする。

⑧登録選手証は、県大会試合当日には、顔写真添付の上、必ず持参すること。（選手証を持参できない選手は出場できない。） ※不慮の場合、JFAから送付された選手証の台紙に写真が貼付されたものを選手証のバックアップとして認める。

⑨選手の警告・退場

- ・選手の警告・退場等については、審判部申し合わせ事項による。
特別な場合は規律フェアプレー委員会で検討する。警告の累積は本大会のみとする。

10. 審判（審判員は、審判証（写真貼付）を持参し、本部に提示すること）

- ・4人審判制で行う。
- ・準々決勝までの審判員は、原則として各チーム帯同の4級以上（自信と責任をもって審判ができる者）4名で行う。
- ・1、2日目の審判について（原則）
各会場の第1試合は、第4試合の2チームから帯同審判員を各2名（計4名）出で行う。
第2試合以降は、前試合の2チームから帯同審判員を各2名（計4名）を出して行う。
- ・準決勝、3位決定戦、決勝の審判員は、原則として協会派遣で行う。

**※審判の判定に対する不服申し立ては、一切認められない。
執拗な不服申し立てが、会場主任の警告後も続いた場合には、
そのチームは、次大会へのエントリーを認めない場合もある。**

11. 表彰

- ・優勝・準優勝・3位・グッドマナー賞、努力賞、敢闘賞の3賞

12. その他

- ・競技力ポイントは、1位4P、2位2P、3位1P、4位1Pを与える。
※新人戦—学童五輪—全日本の累計競技力ポイント上位2チームは、（同点の場合は直近大会の上位優先）
フジパンカップ九州U12県予選組合せ抽選時にベスト2ブロックに振り分ける。
- ・事故や傷害については、当該チーム加入保険で処理すること。

13. 大会参加費

- 一次全チーム 3000円（各支部受付時に、現金で徴収→各支部長が10/10会議に持参）
- 二次ベスト64チーム 4000円（大会2日目の試合当日に会場毎に徴収→会場主任名でKFA口座へ送金）

【大会事務局】

（一社）熊本県サッカー協会 4種委員長
御厨 真 Eメール kumamotofau12@yahoo.co.jp